

住友化学 News Release

2020年3月9日

「健康経営優良法人 2020（大規模法人部門）ホワイト500」に3年連続で認定

住友化学は、このほど、経済産業省と日本健康会議が共同で実施する「健康経営優良法人 2020（大規模法人部門）ホワイト500」に3年連続で認定されました。

健康経営優良法人認定制度は、経済産業省が2016年に創設し、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している法人を顕彰する制度です。

住友化学は、従業員一人一人が、心身ともに健康で充実した人生を送ることができるよう、全社統括産業医のもと、医療スタッフによる従業員への保健指導をはじめ、各種施策を推進しています。また、住友化学健康保険組合と協働で定期健康診断の結果などを分析し、従業員の健康状態の傾向を把握した上で、施策を立案・実施し効果検証を行うなど、コラボヘルス※による職場・従業員の健康保持増進支援にも注力しています。

住友化学は、「健康なくして仕事・生活の充実なし！」という考えのもと、引き続き、従業員自身が積極的に健康保持増進に取り組むよう、会社と健康保険組合が協働でさまざまな健康支援施策を実施してまいります。

※健康保険組合等の保険者と事業主が積極的に連携し、明確な役割分担と良好な職場環境のもと、加入者（従業員・家族）の予防・健康づくりを効果的・効率的に実行すること

以上

